磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

各種印刷ノ御用命ハ是非
事務用印刷物
チラシ・機関紙
長瀬印刷所
小名浜町 電219

會談ぜめの鹿島村
小名濱か湯本か
最後の決は村民投票

湯本鹿島合併について湯本町より懇談会開催を申込まれていた鹿島村では去る五日午後二時より八代村長をはじめ志賀村会議長ほか全議員が湯本公民館に出席して約一時間に亘り湯本側と意見の交換を行ったが、去る七月八日には八代村長、全村議が小名浜町の招請により、福島縣海の玄関としての諸施設を視察し、次いで仝町公民館に於いて小名浜町當局並に町會關係者と親しく懇談を行っている点よりみて今回の湯本會談は鹿島村の動向に新らたな動きをみせたのではないかと注目をひくに至った、これについて八代村長は次のように語っている

今回の湯本との懇談會は合併について何等具体的な進展はない、湯本の申入れに対して自分はたゞ鹿島村は平々凡々のところである旨を述べたに過ぎない、たって合併を望まれるときは條件として農業經營上用水池及び道路の補修を早急に解決してもらいたい、小名浜にしろ、湯本にしろ」現在呼びかけは三つあるが合併は一つである いたずらに紛爭をかもしてまでも合併はしたくない、何れ最後の断は村民投票によって決定されるのが理想であると思う

最初小名浜町は合併問題に對して煮え切らぬという非難もあったが今では薄らいで小名浜の意のあるところを村民も認めてきており、地理的には小名浜は希望がもてる、たゞ湯本は財政面に彈力があり、この点小名浜としては劣るところであるが、二百万縣民の熱望して止まない、只見川電源開發と相まって開け行く小名浜商港の將來には鹿島村としても大いに期待している

第三天洋丸還る
九日小名濱に入港豫定

去月二十八日をもって操業を切り上げた北洋の「サケ、マス」漁に參加して好成績を收め、水產福島の名聲を高めた小名浜港所屬第三天洋丸外二隻の獨航船は目下北海道函館港に寄港しているが、五日午前十時第三天洋丸より小名浜漁業協同組合に對し五日ごろ函館を出港、九日夕刻には小名浜に歸港する旨の入電があった

ろ過、沈澱池の入札（勿來）

勿來町水道委員会ではこの程ろ過池及び沈澱池の入札を行った結果、いづれも川部村中山組（中山吉之助氏）に落札した なお完成は十二月一ぱい

植田營林署の人事異動

植田町營林署會計課長舘直保氏は八月一日付をもって白河營林署に榮轉することになり來る十一日赴任する なお後任には前橋營林局より會計事務官黒澤寛氏の予定

小名濱港つり後記 ①
如鳩

打ち揚げる
　花火に開らく
　　海まつり

海を持つ町には應わしい祭りである。この祭が誕生してから今年で四年目になるそうだが、今年のあの盛況を見てどんなにか產みの親たちは悦んだであろう

私は其の日、この祭りの產みの親の一人につれられて、自動車で限なくお祭りの盛況を視察させられた

其れ以來今日に至るまで海の後祭として常に視察の目を怠らず隅々にまでくばって居る

三日にわたる祭日は余り暑くもないよい天氣で、まことに海の神に祝福されたように穏やかだった幾万の人々も心さわやかに町と云わず海と云わず悦びに滿々ていた、また各所で行われた祭りの行事も皆それ〴〵立派なものであった

先づ港の方から記すことにしよう

當日、海の本家漁業會では大魚藍觀世音菩薩の開眼式が行われ、神官十名、僧職十名、町長、組合長をはじめ各署各所代表列席の上、おごそかなる式典裡に開眼の一筆が作者の手に依って觀音像の眸子（ひとみ）は入れられたのである

詳しく話せば觀音經の中の眞觀、淸淨觀、廣大智慧觀、悲觀、及び慈觀等の頭文字である

畫龍点睛といえば繪の龍の眸子を入れることであるが、觀音像の場合は經を藏めることになって居る

港祭りもこの行事によって開眼し第一日目に眸子が入れられたわけである

そして神佛一如の境に立って神官僧職共々に、眞劍に開眼を供し、天地三才に亘たる祝福を祈願したことは、小名浜あって以來初めての事であったろう、これは實に小名浜のみならず石城七浜及び以北各漁場の大漁祝福の兆であった

　天地人觀音界の
　　大調和

やがて例年の如く祭事が濟んで、催し物に遷ったのは午後であった、小舟水泳等の競技、また日本で最初の試みと云われて居る水中角力等はたしかに思考をこらしたものとして特記する

扨て町の方に目をくばると劍道試合が第一小學校書畫刀劍の展覽会が公民館、其他縣下選拔野球大会は第一中學校と多彩な行事が行われている

何しろ港祭りの記であるから記事は海の方に誘われる、海の人出は大したものでよくもこれだけの人が居たものだと思われる位であった

呼び物の大花火は夕に入ってます〱人氣を呼んだ、昨年の花火は「雲中花火」であったのに今年の花火は

　いままでの苦惱の霧を
　　打ち破り、晴んだみ
　空に花火開くも

仕掛花火は大成功で三回行った事が觀衆に滿足を與えたと思う

兩國のそれにもまさる

　海開き、今年の秋は
　　きっと大漁

今年の秋は、濱は大漁、里は豊作であることを願う

　大漁の祈願を、こめて
　業會の、樓上に我れ
　觀音を描く

これは私の信仰でありまた浜の大漁を願う人々の念願でもある

　鰯來いサンマ來い來い
　　鯛ひらめ心さば〱
　浜は安康

町民一体の裡に悦びが湧き上って居るようだ

※

※

農業委員會開く（小名浜）

小名浜町農業委員會（委員長松本懸氏）では明九日午前九時より公民館に於いて委員会を開く、主なる議題は次の通り

①國有農地等一時貸付規則第六條の借受申込みについて

②強制譲渡計畫樹立について

③農地調整法施行令第二條第一項の許可申請について

④地目變更の證明願について

⑤農地關係の斡旋について

八月の平競輪
十三日より連続六日

お盆レース當てこんだ八月平競輪は十三日から連續六日間從來の型を破って開催されるが、今回は特にスピードくじを入場者に進呈して先着入場五百名に婦人は化粧セット櫛付鏡、名入鏡 男子は財布、タオル、名入鏡等を提供すると宣傳に大童である

縣下遺家族に供物贈る

縣では十三日からの盂蘭盆にあたり縣下の日華事變後の戰歿者五万二千百名の遺家族に對し大竹知事より挨拶状と供物（ラクガン二個）を贈ることになり六日各福祉事務所に發送した

勿來で農作の品評會

勿來町公民館主催の大、小麥菜種立毛品評會はこの程開催され、大麥一三点、小麥一七点、菜種一三、苗代二三、二毛作增殖農家一二点の多數出品があり、審査の結果次の諸氏が入賞した

▼苗代の部
一等＝北郷福太郎、二等＝櫛田美津喜、北郷勝太郎、三等＝園部淸之丞、大平三郎、大平五次右衛門、小松智早

▼大麥の部
一等＝藤田幸一、二等＝櫛田美津喜、三等＝蛭田留次郎

▼小麥の部
一等＝藤田幸一、二等＝中野武久、蛭田源右衛門 三等＝小張麟太郎、蛭田茂

錦町商工會發足
會長は山野邊良助氏

去る七月十六日錦町各業者代表の懇談會によって商工會結成を申合せ佐久間淸一氏ら十四名の發起人をあげて設立準備中いよいよ錦町商工会として發足することになり五日午後二時より町役場会議室に於いて設立總会を開き規約などの協議を行った後役員の選任を行い次の通り決定した

會長＝山野邊良助
副會長＝佐藤爲吉、久保木利一
理事＝橋本貞二、門馬孜一、瀬谷勝吉、根本泰一、鹽田忠二、稲坂平次、金成幸一郎、高木保雄、助川重保、田邊榮次、三森賞、星大、赤津鉄三郎、渡邊武、永瀬庄八
監事＝篠原龜觀、薄葉正計＝小野平八郎
顧問＝高木武一郎、星友太郎、星初太郎、赤津幸之亮、佐久間淸一、金成泰三、金成源右衛門、高木好榮、鈴木富藏、中田義勝、正木門七

天氣豫報 8

（本日）東よりの風やゝ強く雨が降り處によってはかなりの大雨となりますが夕刻頃には西風となり天氣は回復してきます（海上）風雨が強ぐなり時化ますから各船舶は嚴重な警戒を要します

魚菜市況 7

（小名浜中央青果市場）卵一〇、九〇～一一、二〇馬鈴薯二二～四〇玉葱二〇～四〇人参三〇～五〇瓜二〇～四〇西瓜三五～五〇茄子五～二〇唐君三、七〇～六、五〇胡瓜五～二〇大根一五～七〇刀豆九五～一〇〇とまと三七～一〇〇南瓜三〇～四一葱二五～四〇牛蒡七〇～八七玉菜四〇葉生姜二〇〇桃九五～一一〇（小名浜魚市場）すゞき五七〇～六九〇がら二五〇あいな三五〇

パーマと美顔は…
小名浜 本田美容室

内科
小兒科
皮膚科
放射線科
高木醫院
小名浜町定西五
電話四九九番

第8回平競輪開催
8月 13（水） 14（木） 15（金） 16（土） 17（日） 18（月）
▶発走—毎日午前11時◀
平駅前より競輪場迄無料バス運行

眞の女性美は……
御調髪のセンスから……
皆様がキットお氣に召す
技術と感覺はスヅランの
自慢でございます
鈴蘭美容室
小名浜町下横町（駅前通り）

生ビール相始めました
夏の榮養食
うな丼、蒲燒
壽司の金時
駅前 電一二八

夏の味覺
特製
アイスクリーム
カクテル
氷水
喫茶 モノミ
湯本町（湯本座前）

戒名紋入
金提灯
小名浜町竹町
小泉提灯店

豪華七彩の街と化す
小名濱の七夕祭
コンクール一等は「鳥桂」

小名浜町の七夕祭りは天候に恵まれた六日の午後より中島より松の中に至る本通りは勿論、古港、中通りも一齋に飾付けが始まり、殊に中島、本町西町の商店街は商工会主催の七夕祭り裝飾コンクール參加百十五店に及び加盟店は飾付けに趣向をこらし、夜は電飾を輝やかしてけんらんたる七彩の街に一変した見物人も夕刻よりどんどんと押し中島は身動きもならぬ雜沓振りを呈した

このコンクール審査は水野町長、鈴木警察署長、佐藤（政）観光協会長、草野、飯塚（谿）商工会正副会長、長瀬本社長、伊藤いわき民報、小野（務）常磐毎日各支社長らの審査員によつて午後七時より行われ四時間に亘つて嚴密な審査を行つた結果入賞を次の通り決定した

特選＝東邦銀行、七十七銀行、常陽銀行
一等＝鳥桂
二等＝國華堂菓子店、紙屋呉服店
三等＝金成屋洋品店、山田履物店、大菱履物店内山時計店、富久屋洋品店、齋藤靴店、小島ゴム靴店、清水屋酒造店松田屋冷菓店、藤田洋品店
努力賞＝昭和堂文房具店、杵屋喫茶店、樋口呉服店

なお賞金は一等二千円、二等千圓、三等五百圓となつており、七日午前十時より商工会事務所に於いて表彰式を行つたが全日午前十時頃より雨となつたため商店会では九日十日に延期して七夕まつりを行うことになつた

名物平の七夕
豪華な飾付も雨でフイ

平名物七夕まつりは今回特に各町單位の團体市長賞などが附されて、個々の裝飾の外町内均等の特別飾付が行われ壯麗を極めたが、七日十時から生憎の雨とかり豪壯な三幸白龍と天女の空中人形も大黒屋の特設日章旗もべタべタの雨に擲かれ、周圍を包む數十の電球だけが悲慘な殘骸を雨に打たれ、折角の七夕まつりに夥しい損害を與えた

キャラメル七夕に人氣
大井洋服店

花よりだんごのキャラメル七夕……小名濱町本町通り大井洋服店では開店一周年記念七夕まつりに百個のキャラメルをぶら下げた風變りな七夕を作り、小さい子たちは花よりだんごだと九日の宵八時から百名の子供に福引キャラメルの七夕サービスをやり一つゞつ小兒にもぎ取らせて喜ばせる

緬羊四十頭購入（錦町）

錦町緬羊購入の打合せ會は五日午前十時より町役場会議室に於いて開催され、本年度の購入數は四十頭と決定した

そのため荒井勇喜（組合代表）鷲淸章（農協）正木測（役場）氏らは安達郡木幡村より二十頭購入するため本八日出發するが、それに續いて十二日には東白川郡宮本村より十二頭、十八日には入遠野村より八頭を購入することになつている

なお町よりの補助は牝に限り一頭二千円を支給することになつており、申込者が購入頭數を超過した場合は抽籤によつて決定する

選擧對策等協議
日鑛常連の委員會

日鑛常通第二回地方委員會は五日午前十時半より平市大工町勞働會館に傘下廿八組合の組合長が參集して開かれ、總評大会後の再組織問題と選擧對策、總同盟第七回全國大會代議員選出などについて協議を行つた結果、組織問題は結論をみるに至らず、明九日勿來町關洋莊に於いて開催される組合長會議にて再檢討することになつた

また選擧對策については社會黨右派の松井政吉現代議士が立候補すれば全面的に支持することを決定した

更らに九日平市勞仂會館に於いて行われる平地區共斗会議には候補者を統一して進むよう申入れをすることになつた

次いで第七回全國大会の代議員選出について協議を行い好間地區一名、赤井地區一名、内郷地區一名、茨城地区一名、勿來地区二名の計七名を選出することに決まつた

殴つて所持品を强奪

小名浜地區署では港内に碇泊せる船舶に對して金品や所持品など强要する暴力団に對しかねてより嚴重なる取締を行い、犯罪防止に躍起となつていたところ、其の第一号として江名町下神白綱取無職工藤俊男（二〇）が七日全署員によつて擧げられた工藤は一日午后十一時頃小名浜町古湊地内に於て全町榮町漁夫村上某外一名を鐵拳を以て毆打し全人所有の新品下駄一足（百八十圓）新生一個を强奪したもの

トラックにふれ重傷

上遠野村深山田字釜の前生田目正都（二四）さんは五日午後五時ころ自轉車に乗つて植田町地内の縣道を通行中前方よりきた植田町石塚字堂の作飯山勇（二〇）君の運轉するトラックとすれちがう際自転車がトラックのボデーにふれたため生田目さんは投げ出され右大胎部を骨折して全治二ヶ月の重傷を負つた

童話
梵天國 ⑥
佐藤春美
高萩精玄

五

中將は、ありのまゝに天子さまのとの度の仰せごとをお話しなさいました

するとお姫さまは

「それは大層おやすいことです。天の鳴神などと日本國ではたいそうに申しますけれども、梵天國の王樣である私の父にとつては召使に過ぎません。なんでもないことでございます。」

と縁側に出て、扇をほと〲と打ち鳴らして

「なんだ龍王、ばつなんだ龍王、しかつら龍王しゆきつ龍王、とくしやか龍王、あなばたつ龍王、まなし龍王、うはつら龍王、八龍王たち。」

とおつしやいますと、何處からともなく、八十ほどの黒雲が愛宕の岳に飛んで來て、姫君の前におりて來ました。

「龍王たちよ、よくおきゝ下さい。この日本國の帝は、一寸風の變つたお人で、鳴神を御所に召しになつて七日の間、鳴らさせてみたいとおつしやいますので急いで御所に行つて七日の間鳴らしてお目にかけなさい。」

と情なさそうに申されました。

八龍王は、それ〲お暇を申し、すぐにそれ〲雨になつたり、風になつたりして御所へ飛んで行つてしまいました、

中將も御所に參上なさろうとなさいますと、お姫さまは、一つの冠を取り出されて、

「中將さま、これをおかぶりになさいませ。もしあの雷が鳴りましたら、耳のこまくも破けら、稻光がきらめきましたら、眼もつぶれてしまうに違いありませんから。」

といつて冠をかぶせて下さいました。

一方御所では、雷が一つ二つと鳴り始めました。それだけでさえ膽をつぶしてしまつたのに、四つ五つと鳴りとゞろくと聞いていると、まもなく傘ほどの光る物が一つ二つと飛びちがい、これも後には千、二千と一時に光り續けたのですから大變な事になつてしまいました。

それでも稻妻と雷さまだけならまだしものこと、日本國中はとの激しい雨のためにあちらこちらに穴があいてしまいそうです。女子供や若いお公卿さん達はすつかりあてられてしまつて、黄色い水をはいて倒れへたばつて半死半生の人は數も知れないほど出來てしまいました。

天子さまばかりは自分のいゝ出したことを、すぐに取り消すとも殘念にお思いなされて、「七日の間はとのまゝで」と御心の中ではお思いなされたけれども、耳の鼓膜も拔け、氣も変になつてしまい、命も危ないような有樣で御上衣を頭からかぶつて伏しておいでになりました。

しかし中將のお耳には、そんなそう〲しい音も聞えないので、いつものように平然としておいでになりました。

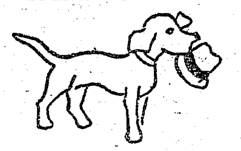
一級清酒
磐城櫻
長瀬彰義
小名濱町林城
電話一九九番

御中元贈答品は
松月堂で
御求め下さい

パーマは
みえ美容室
小名浜町下横町

蟲蟲蟲下し
徹底驅除しよう
是非お奨め致します
マル中の相互虫下しを
マル中藥房
小名浜町西町 電一一五

肖像画
古人を現実にし
現人を永遠にする
生前の面影は是非肖像画に
菊水畫房
平市五丁目



經費をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい
御子樣へ御菓子
動物ヨーチエン百匁60円
カルケット 百匁70圓
學生さんへ
上質ノート 12枚 5円
上質大学ノート15圓より
野球帽55円より110円
御孃さん奥樣へ
夏は木綿高級新柄服地入荷
白生地ヤール60円 各種
化粧品柳屋メヌマ ジユジユパピリオ 80圓
花王洗濯石鹸徳用型10円
御勤の皆樣へ
開衿190円より800円
皮底サンダル460円より
男女雨靴650圓より各種
白アメ底300圓330圓
小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番

平全市聯合中元福引大賣出し
一八月二日ヨリ十日マデ一
自家製造元の家具
佛壇位牌佛具一式
和洋タンス各種・茶タンス
戸棚・事務用机・椅子 各種
冷藏庫・蝿張・屏風 各
スダレ・食卓・座卓
平指定商適盟加盟店
（チケットを御利用下さい）
伊東家具店
平市新川町二〇
製作工場 平市大町二九三〇
電話 四六四番 ヨロシ

自動式菓子販賣器
小名濱に現る
日本中どこにも無い
自動式菓子販賣器の鈴富パチンコ
…予約販賣中…
取次所 武藤玩具店
小名浜町本町（電二九四）
販賣元 鈴富總本店
東京・台東区浅草藏前二ノ八
電・浅草一八四六・二四八九

開店一周年記念
七夕祭り子供奉仕
皆様の絶大な御ひいきで今日を迎えささやかな感謝の意を表したく明九日午後八時から七夕に下げた子供福引百名様にだけ先着順に差上げます
小名浜町本町通り
大井洋服店